



# 開拓だより from ほだの

## MULTI・開拓：秦野開拓

秦野開拓実行委員会委員長 中道 善次（茅ヶ崎教会）

「しかし、キリストから賜わる賜物のはかりに従って、わたしたちひとりびとりに、恵みが与えられている。」（エペソ人への手紙4章7節）

英語の表現で、multi-purpose（マルチパーパス：多目的・多用途）という言葉があるが、秦野開拓は、この英語のmulti（マルチ・多いの意味の結合辞）を、さまざまな形で付けられる開拓であると思う。

開拓の動機であるが、ここにまず多様な（マルチ）動機があった。今では払拭されたが、当初は平塚教会閉鎖というマイナス要因も動機の一つであった。自分達の教会の第2期開拓を考えながら、教区開拓に参加した教会や個人がいる。また宣教戦略的に、神奈川県西部にターゲットを置くというビジョンもあった。教会未設地域に焦点を当て、中井町を調査した結果、秦野に至ったという経緯もある。

次に開拓の場所であるが、この場所がまたマルチに用いられている。日系ブラジル秦野教会の集会室である山茂ビル3Fに、あと二つの集会が間借りしているのが現状だ。一つは日系ボリビア人集会（スペイン語の集会）である。この集会の指導者コスメ・エチュバリオ牧師は、ホーリネス教会と深い関わりがある。そして神奈川教区の秦野開拓（日本語集会）である。

第三に、説教者が多様であることだ。めったに2週続けて同じ説教者がくることはない。昨年一年間で、少なくとも15名の説教者が訪れた。信徒説教者や宣教師にも、数多く講壇をお任せしている。

第四に、開拓への関わり方もマルチである。後方支援という形での祈りや献金というサポート（そこには秦野を訪れることのない人も含まれる）、そして年に数回応援に行くというかわり方（説教者も含めて）、さらに月に一度のペースでの継続した関わり、そして熱い心でほとんど毎週のように応援に行く人々である。また、秦野CSで奉仕する瓜本姉は、元茅ヶ崎教会会員で、現在は聖公会のメンバーである。午前中、聖公会で礼拝を守り、午後からはCSに専念される（礼拝と同じ時間なので）。

第五に、開拓に携わる者たちの理念（教会形成の理念や開拓の理念など）も、多様である。このような多様性（マルチ）を持った開拓が秦野開拓であるという認識を私は持っている。したがって、開拓に関する様々な意見や希望、そしてビジョンがあることも承知している。それらを教区長の上中栄先生は、柔軟な心で受けとめながら、「教区開拓」という枠組みの中に入れ、開拓に関わる者たちの一体感を常に保とうと努めて下さる。

秦野開拓の持つ「マルチ」は弱点ではない。私はむしろ秦野開拓の持つ多様性（マルチ）を、パウロがエペソ人への手紙で示した「多様性における統一性」という視点から利点と考えている。またそのように導いて行きたい。冒頭に記したエペソ4：7は、信仰者各自に与えられた賜物や働きが多様性が述べられている。そして様々な賜物や職務が活用されることにより、教会の奉仕がなされて行くのである（エペソ4：8～12）。そして続く13節に、「わたしたちすべての者が、神の子を信じる信仰の一致と彼を知る知識の一致とに到達し、全き人となり、ついに、キリストの満ちみちた徳の高さにまで至るためである」という一致への到達が記される。（多様性における統一性は、1コリント12章にも見られる）

秦野開拓にある「マルチ」は、将来の多くの可能性、と受けとめながら、お祈りいただきたい。私どもの一致の絆である「ホーリネス信仰」は画一的なものではなく、「多様な側面」が含まれていると私は信じている。ホーリネスの「多様な結実」が、秦野開拓において見られることを期待している。



## イエス・キリストとの出会い

石川 弘美



何から話したら良いでしょうか。神様が私に用意された私の人生です。

私の両親は私が小学1年生の時に離婚しました。父の元で育ち、小学校時代は母がいない事でいじめを受けました。そして中学生となり、今度はいじめられるより、いじめる人間になり、非行に走り出しました。学校へは行かず、家出を繰り返す日々でした。そのころ、私は両親を憎んでいました。離婚によって親に見放され捨てられたと思っていました。そして、孤独で寂しくて満たされない毎日を送っていました。

中学3年の秋、神様が計画した時がきました。茅ヶ崎にある養護施設「子どもの園」で生活する事になり、そこで私はキリストに出会いました。施設から教会に通うようになり、神様はずっと私を見ていて下さった事に気づかされたのです。

今は、幸せな結婚をして、3人の子供にも恵まれました。いろいろなところをとってきて、今の私にいたったのは、神様の初めからのご計画なのだと思います。

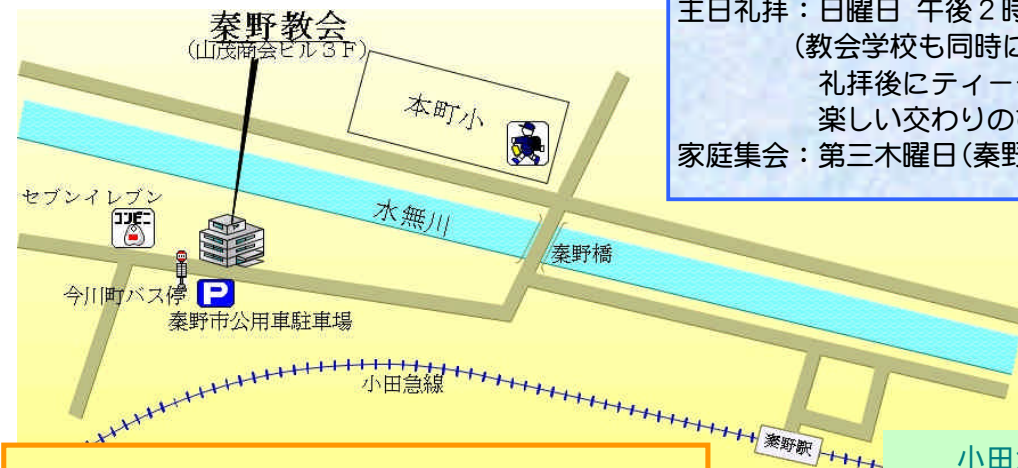
「神は神を愛する者たち、すなわち、ご計画に従って召された者たちと共に働いて、万事を益をなすようにして下さることを、私たちは知っている」ローマ8：28

イエス様の存在に気づいてから、どんな困難も乗り越えて行けるようになりました。次男の心臓病の時も、父が召された時も、育児で悩んだ時も、日々の生活に喜びが絶えませんでした。

そして今、秦野開拓にたずさわり、こんな小さな私でも何か主のお役に立ちたい、一人でも多くの人に福音を伝えたいと願っています。

### 集会案内

主日礼拝：日曜日 午後2時半～3時半  
（教会学校も同時に開催！）  
礼拝後にティータイム  
楽しい交わりのひと時  
家庭集会：第三木曜日（秦野市今泉 高梨宅）



〒257-0051 神奈川県秦野市今川町8-1  
山茂ビル3F  
郵便振替口座 00250-8-76253  
口座名 秦野開拓教会

小田急線秦野駅  
徒歩10分 or  
神奈中バス  
神01, 秦15, 秦18系統  
今川町バス下車